



2022年10月7日

第5回 リベラルアーツ連続講演会（主催：総合教育院）
松本耕二（名古屋大学大学院多元数理科学研究科教授）
「数学者という生き方」
杉山倫（日本女子大学理学部数物情報科学科講師）
「方程式の整数解～私が代数学に興味を持ったきっかけ～」

<概要>

豊橋技術科学大学総合教育院では、2021年度より「リベラルアーツ連続講演会」を開催しております。その第5回として11月26日（土）、松本耕二先生（名古屋大学大学院多元数理科学研究科教授）と杉山倫先生（日本女子大学理学部数物情報科学科講師）をお呼びして、オンライン講演会を開催致します。

<詳細>

【日時】2022年11月26日（土） 13:30-15:10

（無料・Zoom ウェビナー開催）

13:30-13:35 開会のご挨拶

13:35-14:05 杉山先生ご講演

14:05-14:45 松本先生ご講演

14:45-15:05 質疑応答

15:05-15:10 閉会のご挨拶

講演者：松本耕二

名古屋大学大学院多元数理科学研究科教授。専門分野は解析的整数論、主要な研究対象はリーマンゼータ関数、L関数、多重ゼータ関数。著書に「リーマンのゼータ関数」（朝倉書店）。2005年に日本数学会代数学賞を受賞。

講演タイトル：数学者という生き方

講演要旨：私が初めて数学の論文を書いてから、今年でちょうど40年になりました。今回は、何か特定の理論に踏み込むような話ではなく、数学者として生きてきた私の実体験を踏まえて、数学を研究するとはどういうことなのか、数学者はどんな日常を送っているのか、といったお話をエッセイ風にお伝えしたいと思います。



講演者：杉山倫

日本女子大学理学部数物情報科学科講師。専門は、数論幾何、代数的整数論。方程式の解集合が定める図形の整数論的性質に興味を持ち研究をしている。

講演タイトル：方程式の整数解～私が代数学に興味を持ったきっかけ～

講演要旨：「方程式の解」と聞いて、どのようなことを思い浮かべますか？「解の公式」を想像した方はどのくらいいるのでしょうか？私が代数学や整数論に興味を持ったき



っかけが「解の公式」にあります。今回は、高校数学で出会う2次方程式の解の公式から出発し、「整数」という視点を加えながら、「解の公式」の周辺を散策するような形でお話し、数学の不思議な魅力をお伝えできればと思います。

【お申し込み】

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_dwPIFSF-Sr2QJhhrpRgmSg



本件に関する連絡先
広報担当：総務課企画・広報係
岡崎・高柳・高橋
TEL：0532-44-6506 FAX：0532-44-6509

第5回

リベラルアーツ 連続講演会

主催：豊橋技術科学大学 総合教育院

2022年

11月26日 土 13:30-15:10

Zoomウェビナー開催 聴講無料

講演タイトル

数学者という生き方

松本 耕二氏（名古屋大学大学院教授）

私が初めて数学の論文を書いたから、今年でちょうど40年になりました。今回は、何か特定の理論に踏み込むような話ではなく、数学者として生きてきた私の実体験を踏まえて、数学を研究するとはどういうことなのか、数学者はどんな日常を送っているのか、といったお話をエッセイ風にお伝えしたいと思います。

方程式の整数解～私が代数学に興味を持ったきっかけ～

杉山 倫氏（日本女子大学講師）

「方程式の解」と聞いて、どのようなことを思い浮かべますか？「解の公式」を想像した方はどのくらいいるでしょうか？私が代数学や整数論に興味を持ったきっかけが「解の公式」にあります。今回は、高校数学で出会う2次方程式の解の公式から出発し、「整数」という視点を加えながら、「解の公式」の周辺を散策するような形でお話し、数学の不思議な魅力をお伝えできればと思います。

※本講演では講演者同士のディスカッションがあります。司会：岡本卓也（本学総合教育院准教授）

お申し込み：以下のリンクからお申し込みください。

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_dwPIFSF-Sr2QJhhrpRgmSg

お問い合わせ先：liberalarts_tut@las.tut.ac.jp（梁・タン）